

FIWC 関東 定例委員会報告 2009年8号

2009年 第8回 定例委員会

日時：8月29日（土） 13:30-17:30

場所：泉岳寺キリスト友会東京月会

参加者：矢口晃士 鈴木美和子 森田祥 佐藤豊 吉田亮輔 清水あゆこ
木下久子 田中良子

海外キャンプ中ということもあり、少人数の定例会。自己紹介では何故、定例会に参加したのかを発表。

フィリピン報告 報告者— キャンプ中の為欠席

フィリピンは9月3日まで。国内組は来年の運営も開始。

中国報告 報告者— キャンプ中の為欠席

中国キャンプ無事終了。キャンプ後もまだ、中国に滞在中。

韓国報告 報告者— 清水 あゆこ

8月6日-15日までキャンプを行った。台風で大変でしたが、大きな怪我もなく、あと一人帰国したら全員帰国。

25世帯ある村。廃校になった分校を寝床にした。ホームステイもさせてくれた。

ワークは、校庭の草刈、協会の草刈、崖の修繕。

・キャンプ運営で難しいこともあって…

清水 学生メンバーにリーダー業をしてもらったが、初参加者に何をしてもあえばいいかをちゃんと伝えてないからうまくいかなかった。経験の蓄積が無いからだ。キャンプ参加者は日本から16名 韓国から30、40名 OBの参加もあって、年齢制限なしで行ったキャンプ。50歳の方も。

スケジュールが流動的になってしまったり、運営は大変。今までは、ずっと参加するだけで、それって楽だったんだなって思った。好き勝手できないこと。人をまとめるってやり方を悩んだ。人によってはひっぱてくリーダーを求める人もいるけど、自分はそんなリーダーにはなれっこないし、一人ひとりが自立するキャンプをしたかったが、どう自立するかを与えられなかった。

佐藤 自主性を求めていることをもっとアナウンスすべきだったのでは？

清水 毎日ミーティングは行って、今日来た人と明日帰る人を紹介したり、でも、韓国のハンセン病を知る機会がなかった。通常、キャンプ前には国内ハンセン病療養所全生園、楽泉園に行くのだが、新メンバー、遠方からの参加者は、参加できず。準備が足りなかったなあ。

佐藤 フィードバックで行ったことによって何故差別がいけないのかを話し合ってみては？

清水 19日に反省会を計画しています。中国キャンプと合同でやれたらいいのだけど。

国内キャンプ 報告者— 鈴木美和子

片品キャンプには、7人（近原、末永、緒方、鈴木、佐藤、澤田、吉田亮）が参加。

8月10日-13日の4日間で、11日、12日は現地高校生と参加過。（女子6人 男子3人）草取りをしながら、都会の生活、片品の話、違い、進学相談等話す。

担当の先生から、内気な子達だと聞いていて、会話が弾まないのではと心配していたが、そんなことは無く、深い話はできなかったが、知ってもらおうと言うことはできた。

高校生に何故、参加したのかを聞いたが、「高校の活動の一環で、単位の一つ。」との事。

「一番、楽（ラク）そうだったから」との理由も… 片品高校は、普通課、自然環境課の学校。自然環境課の学生は普通課の学生に来て欲しいという願いがあった。何故なら、自然環境課の子は地方から進学する程だからだ。

そんな中、普通科の生徒も参加したことは喜んでいたようだ。

意外と農業をしている子達はいなかった。

ワークは、女の子たちが発破をかけて男の子を頑張らせ、畝（うね）を6、7本作った。しかし、若干人出不足になる場面も。メンバー7人ってのは少なかつたかもしれない。

シェフの料理にみな満足でした。

10月に収穫祭が行われる。「FIの人たち何かやってよ」なにかしたいなあ。

10月の末にしてもらおうよ。

木の下 どんなきっかけであろうとやるってのが大切。

吉田R コミュニケーションがとれない事が問題。年齢が違う人との交流が大切。初めてくる人が来にくい環境を作らないように。

近原 ゲームから入った事が交流 年齢あてクイズ。絵ジェスチャーゲーム、名札、あだ名をつけることによって、交流をはじめた。

ピーターバラカンさん 報告会 担当 矢口

7月25日に行われた会議で11月21日(土)に決定。

13:30 開場 14:00~16:00 まで 公演料は¥52,500

その後、諸々を会議し、以下が決定。

タイトル「ブラックミュージックとアメリカ社会 ~奴隷・公民権、そして今~」

宣伝文句：奴隷時代から人種差別撤廃、現在にいたるまで音楽が

アメリカ社会に自由を与えた影響を講師にピーターバラカンを向かえ、
自由を求める魂を歌声に乗せた楽曲と解説と共に過ごす二時間。

参加費： 一般 1500 円 学生 1000 円 FI 学生 800 円

募集人数：100 人 当日券は一応なし

告知： 9月中旬までに始める。

役割	担当	販売予測人数	備考
ウェブ	吉田	40 名	バラカンさんファン、返答まで
チラシ	清水・鈴木		A4 字は大きく 地図入り
地域担当	木下・佐藤	10 名	
フレンド学園	田中	10 名	
後援会	佐藤	20 名	
キャンパー	矢口	20 名	
会計	鈴木		

今後決めて行くべきこと。

お客さん対応 当日の係 警備

看板 次回定例会

ビデオ撮影可能か？

10月の定例会で販売状況の確認をとる。

次回の定例会のおしらせ

【場所】キリスト友会東京月会

【時間】9/19(土)13時開場,13時半開始

【食事】矢口が担当

【VTR 撮り】清水

【内容】・バラカンさん

・ワーク 屋根掃除

・各キャンプ報告(簡易)

・報告会準備

懇親会参加のおすすめ

【場所】さくら水産 泉岳寺駅前店

【時間】8/29(土) 18時頃

【参加日】3000円前後

毎月定例会後、懇親会を行っています。

懇親会だけの参加者も多数います！

お誘い合わせの上ご参加ください。

次回のランチ会のおしらせ

【場所】キリスト友会東京月会

【時間】8/29(土)12時頃

【献立】韓国料理

【会費】500円前後

韓国キャンプ反省会 10:00~

10月17日の全体報告会

トータルで4時間 50人を目安に。

各キャンプ 40分×4 =160分

+ネパールキャンプ 20分 =180分

+休憩等 60分 =240分

・いきなり報告では会の雰囲気ができないから、

30分くらい何かをやりたい。踊る、レク、

アイスブレーキング 何か無いかな？

FIクイズをビデオで撮ることに。

決定事項

12:30 会場

各国クイズ

13:00 開始

開会の言葉 矢口

開かれた会である FI 佐藤

13:20

キャンプ報告

14:00

キャンプ報告

14:40

休憩

15:10

ハンセン病について

15:20

中国キャンプ報告

16:00

韓国キャンプ報告

16:40

休憩(何かをする)

17:00

ネパールキャンプ

17:15

感想 告知等

18:00

夕飯(カレー)

-8:00 しゃべりば

その他プロジェクト報告等

・発送作業より

OB/OG名簿は、完成しました。今年度参加者の名簿を集めています。御協力下さい。